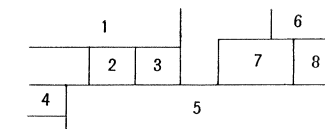
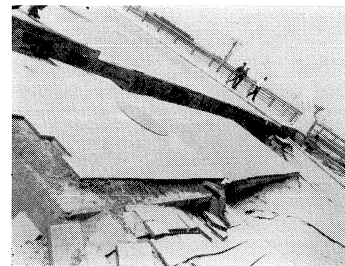
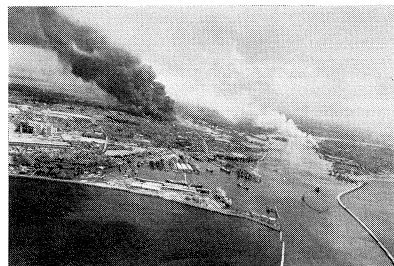
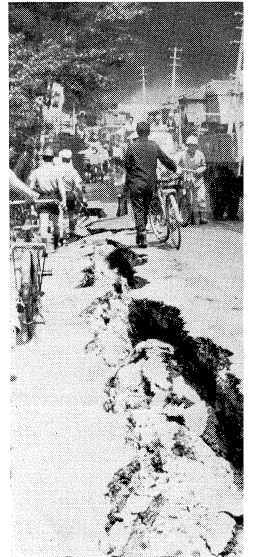
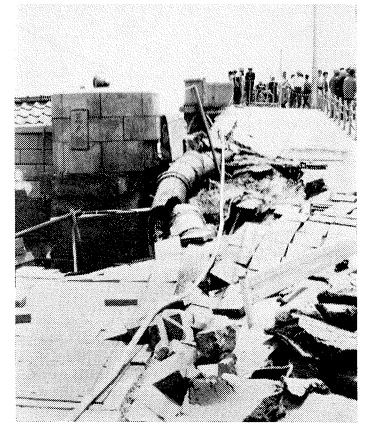


「新潟地震」被害状況



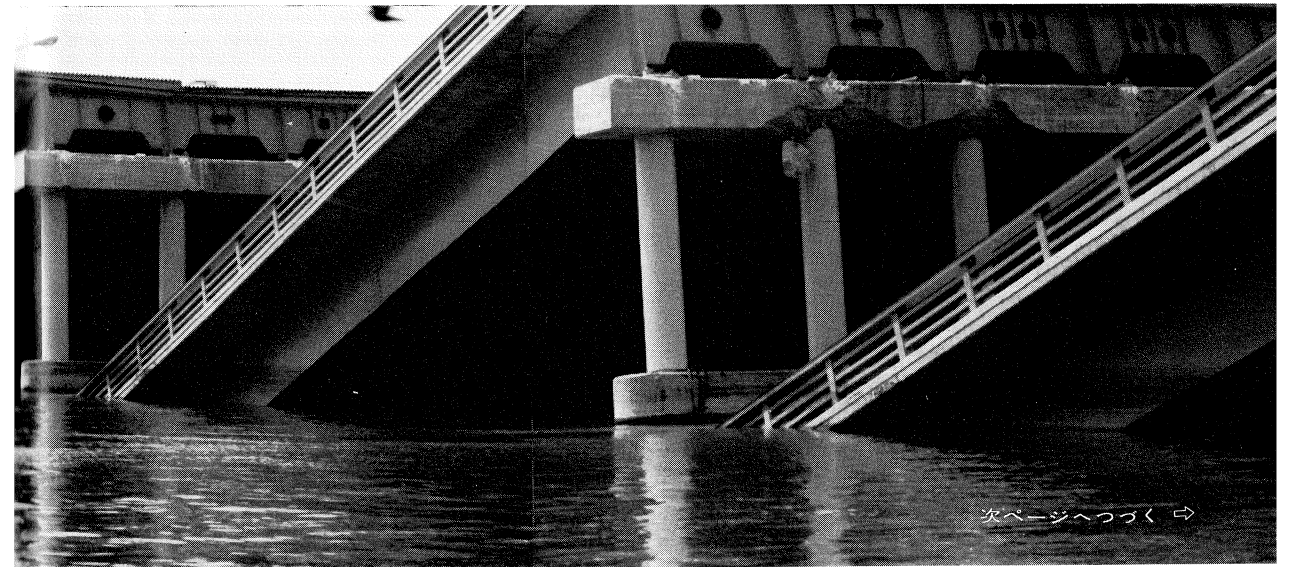
昭和39年6月16日午後1時2分———
 新潟市の北方70kmの地点にある粟島付近で発生した地震はマグニチュード7.7の強大な地震となり新潟市を中心として酒田ほか東北の一部に甚大な被害をもたらした。この地震は昭和23年の福井大地震の7.2マグニチュードをしのぎ、大正12年の関東大震災の7.9マグニチュードに近いものであり、その瞬間の現地の惨状は想像を絶するものがあつたと聞く。なお、編集部現地取材に際しご協力を承わった各位に対し誌上より厚くお礼申し上げます。
 (編集部)



写真・1、7、アジア航測KK提供

写真・2 国際航業KK提供

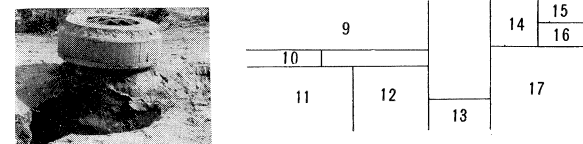
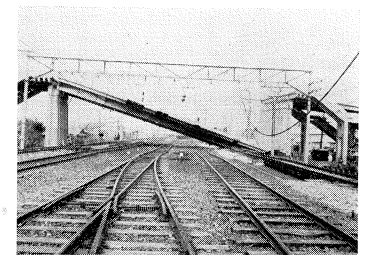
写真・3～6、8、土木学会編集部写す



次ページへつづく →

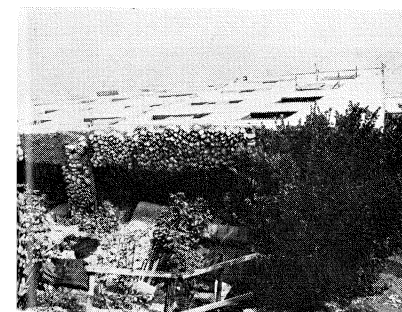


- 1 6月17日正午ごろの臨海工業地帯の火災状況
- 2 6月16日13時36分・地震発生直後の新潟市
- 3 昭和大橋白山側取付部の被害状況
- 4 昭和大橋白山側取付道路の被害状況・前方左は白山公園
- 5 昭和大橋の被害状況を白山側下流地点より写す
- 6 万代橋礎町側取付部の被害状況
- 7 被害を受けた昭和大橋を上空よりみる・競技場内にヘリコプターが着陸している
- 8 市内の浸水・被害状況
- 9 使用不能となった新潟飛行場・○印内は航空機
- 10 白山駅付近の道路とマンホール
- 11 山ノ下橋付近の浸水状況・重油でよごれている
- 12 新潟港の被害状況
- 13 横転した果実アパート・白山駅の近くにある
- 14 無惨な姿をみせる早朝の国鉄新潟駅1番線ホーム
- 15 高潮の被害を受けた信濃川川岸・写真7の左下側の地点にあたる
- 16 新潟駅跨線橋の被害状況
- 17 大きな被害を出した国鉄白山駅・レール面よりプラットフォームのほうが高い箇所がみえる



写真・9 アジア航測KK 提供

写真・10～17 土木学会編集部写す



■地上より写した写真は6月18日5時ごろより18時ごろまでの間に写したものである ■土木学会誌では次号(8月号)に新潟地震を語る座談会を登載します。土木技術を中心としてみた新潟地震の座談会にご期待下さい。

